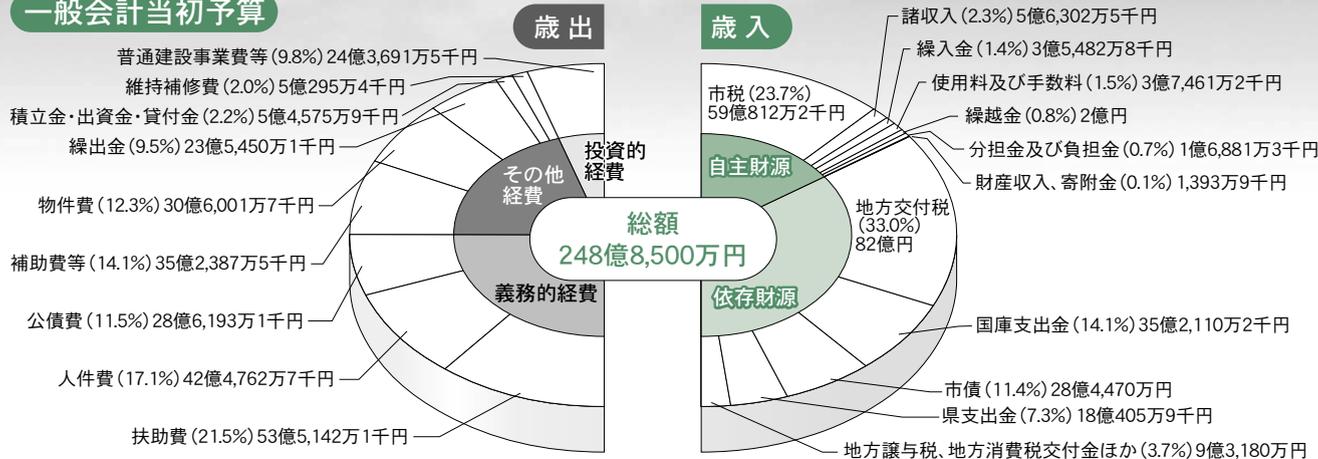


一般会計当初予算



歳入予算の特徴

市税が6648万2千円増

市税は、市民税や市たばこ税が増額となることから、市税全体では前年度より6648万2千円増加しています。

地方交付税は、国の地方財政計画で減額になっていくことや県立移管する能代商業高校分が減額になることなどにより、前年度より3億7000万円減少しています。

国庫支出金は、社会資本

歳出予算の特徴

人件費が3億4029万1千円減

人件費は、能代商業高校の県立移管や定員適正化計画に基づく職員数の減により、前年度より3億4029万1千円減少しています。

普通建設事業費は、母子生活支援施設改築事業費やプール改築事業費(第五小学校・浅内小学校)、旧金勇保存改修事業費などの増により、前年度より5億240万6千円増加しています。

歳入予算の特徴

市税が6648万2千円増

整備総合交付金や参議院議員選挙委託金などの増により、前年度より2億3810万5千円増加しています。

市債は、南部清掃工場整備事業(負担金)債、旧金勇保存改修事業債、プール改築事業債(第五小学校・浅内小学校)、母子生活支援施設整備事業債などの増により、5億5930万円増加しています。

国庫支出金は、社会資本

歳出予算の特徴

人件費が3億4029万1千円減

維持補修費は、能代市橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋りょう修繕の増により、前年度より2億1339万3千円増加しています。

補助費等は、南部清掃工場整備事業に対する能代山本広域市町村圏組合への負担金が増となったことなどにより、8795万2千円増加しています。

市民1人あたりの予算の使い道は

使い道	予算額	市民1人あたり	使い道の内容
議会費	2億7,165万円	4,617円	市議会の運営に
総務費	24億844万9千円	40,931円	まちの行事や防災、市役所や出張所の管理などに
民生費	94億8,260万9千円	161,154円	高齢者や障がい者、小さな子どもたちなどのために
衛生費	19億72万3千円	32,302円	ごみの収集運搬、健康診査や予防接種などに
農林水産業費	7億2,092万8千円	12,252円	農業や林業の振興などのために
商工費	11億194万9千円	18,727円	中小企業の振興や工業振興などのために
土木費	26億677万1千円	44,301円	道路や下水道の整備などに
消防費	12億5,483万4千円	21,325円	消防活動や救急業務などに
教育費	22億3,214万円	37,934円	学校や幼稚園などの教育関係に
公債費	28億6,193万1千円	48,638円	市の借入金返済に
その他	4,301万6千円	731円	災害など緊急時の予備などに
合計	248億8,500万円	422,912円	

市民1人あたりの予算の使い道

